

琉球大学との連携

連携協定の締結

- ・平成18年4月 学術連携協力書を締結
- ・平成21年4月 // を更新
- ・平成24年4月 連携協力に関する基本協定書を締結(～平成29年3月末)
- ・平成29年4月 // を更新



沖縄健康医療拠点

- ・西普天間住宅地区跡地において、琉球大学医学部及び同附属病院の移設を中心とする沖縄健康医療拠点の整備を推進している。
- ・協議会報告書(※)の中で、高度医療・研究機能の拡充に当たっては、OIST等の国内外の関係機関と連携・協力していくことが重要としている。

(※) 「国際性・離島の特性を踏まえた沖縄健康医療拠点について」
(西普天間住宅地区における国際医療拠点の形成に関する協議会報告)
(平成29年4月)

共同研究・交流

- ・琉球大学との間で、OIST所有の研究機器の共同利用や共同研究を実施。

○沖縄伝統工芸品 芭蕉布

野村研究員と琉大諏訪准教授(農学部)は、芭蕉布の製造工程を科学的に解明し、研究成果は、ジャーナルオブファイバーサイエンス&テクノロジーに掲載(平成29年12月)。



○沖縄県産難消化米開発プロジェクト

佐瀬准教授と琉大医学部等は、高機能米を開発し、フード・アクション・ニッポン・アワード部門優秀賞(研究開発・新技術部門)を受賞(平成27年11月)。



- ・共同研究の推進を図る目的で、琉球大学と合同でシンポジウムを開催(平成29年10月、平成30年11月、令和元年12月)。



1. OIST研究員による出前授業・講演

- ・OISTの教員や研究者が沖縄県内の生徒を対象に、研究紹介や科学者の日常等について出前授業を実施。
- ・子供たちに科学の面白さを知ってもらうとともにOISTの理解を深めてもらう。

＜実績＞ 5回実施（平成30年度）。



2. サイエンスプロジェクトfor琉球ガールズ

- ・県内女子中高校生を対象に、OISTと琉球大学の女性研究者・学生が講師となり、最先端の科学講義や実験を実施。
- ・講師が理系分野専攻をどのように決めたのかといった研究への興味や研究の楽しさ、大卒後の進路などの相談も実施。

＜実績＞ 平成26年度から不定期で実施。
平成31年3月に8回目を実施。

＜対象＞ 県内女子中高生



サイエンスプロジェクトfor琉球ガールズ
サイエンスキャンプ vol.8

開催日：2019年3月23日（土）～24日（日）
応募期間：2018年1月7日（月）～2月6日（水） 5:00pm 必着

facebook: 琉球ガールズサイエンスプロジェクト
Twitter: @oist_spc

お問い合わせ先：OIST 地域連携課 098-966-2184

3. 起業プランコンテスト「SCORE:サイエンスin沖縄」

- ・沖縄県の英語教育を支援することを目的に、県内高校生による起業に向けた研究企画を競う科学競技を毎年1回実施。
 - ・OISTの国際性を活用しつつ、体験型理科教育、起業家精神の育成を行う。
 - ・令和元年度で8回目の実施。
令和元年度は、県内の高校等16チームが参加。
- ＜賞品＞ OISTでのインターンシップ・米国研修旅行
＜優勝＞ 沖縄工業高等専門学校（令和元年度）
「グリーンAIとゲームを組み合わせた教育システムの開発ーリアルタイム・サング育成ゲームー」



【開催日】2019 12. 14 SAT 9:30 - 17:00
【会場】沖縄科学技術大学院大学（OIST）講堂

SCORE! ってなに？

2019年6月20日（水）～10月16日（水） SCORE ONLINE 募集

お問い合わせ先：OIST 地域連携課 ☎ 098-966-2184

4. OISTオープンキャンパス(サイエンスフェスタ)

- ・OISTの教職員、学生が参加し、一般の人々に科学の世界を探究してもらいイベント。
- ・体験型科学プログラムや実験デモ、講演や研究施設ツアー等のイベントを実施。

＜実績＞ 令和元年度で10回目の実施。
令和元年度は5,200名が参加。

＜対象＞ 一般（小学生から高校生をメイン対象）



5. 生徒向けOIST見学プログラム

- ・学校単位（小学生から高校生）を対象に学生向けOIST見学プログラムを実施。
- ・科学技術への興味を引き出すことで、将来科学者を志す人材の発掘、育成につながることを目指す。

＜実績＞ 平成30年度は73校から4,378名が参加（県外含む）。

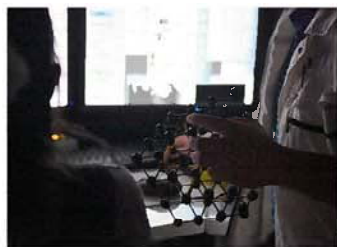


6. 琉球大学からのインターン学生の受入

- ・人事交流の一環として、琉球大学からのインターン学生8名を受入（平成30年度）。
- ・研究科オフィスが提供するリサーチ・インターン制度と研究ユニット予算で招聘するインターンの取り決めと組み合わせにより、合計120名のリサーチ・インターン（内日本人27名、内琉大から6名）を受け入れ（平成30年度）。

7. サイエンスチャレンジ 博士課程体験キャンプ

- ・全国の大学院の進学を目指す学生向けに、最先端の研究を行うOIST教員による教育・研究体験ワークショップを開催。
- ・平成31年3月に5回目を開催。
- ・平成30年度は、日本、コロンビア、エジプト、インドネシア、メキシコ、米国から31名の学生が参加。（最優秀賞1名他、特別賞を授与。）



8. こどもかがく教室

- ・毎年夏休みにOIST研究員やスタッフ、恩納村の教職員や保護者等のボランティアが連携して、幼児から中学生を対象に科学実験教室を開催。
- ・令和元年度で10回目の開催（約120名参加）。

